

**テーマ**

「3つのポリシー+アセスメントポリシーの全学的な実体化（実質化）に向けて」

**内容**

本学は3つのポリシーを全国の大学に先駆けて発表しているが、その実体化・実質化については解決すべき課題が残されているといえよう。学生にカリキュラムポリシーに定められている学びを効果的に提供する方法は何か、そしてディプロマポリシーに定められている学生像を達成するために必要な支援は何か、全学FD研修会という場において、問題の共通理解を図った上で、課題解決に向けた議論を行うことが求められている。そこで、今回のFDでは、現在の学生像をデータとエビデンスに基づいて提示し、本学が抱えている問題への理解を深めやすくすることで、「ラーニング・ルートマップ」の標準パターンを作成することを目的とする。「ラーニング・ルートマップ」とは、多様な学生に対し、それぞれの個性を活かした出口に達成するために必要なルートであり、3つのポリシーを実体化するために教職員間で標準パターンを作成することで、その共通理解を図る必要があると考えられるものである。

**到達目標**

今回のFDでは、3つのポリシー策定後、その実体化（実質化）に向けて、本学における教育上の問題を理解するとともに、その解決策の一つとなる「ラーニング・ルートマップ」の標準パターンが共通認識されていることを目標とする。

**プログラム**

□場所：尼崎キャンパス KUIS ホール(301 教室) 他  
(オリエンテーションプログラム 501 教室)

1 日目 8/18 (木)

オリエンテーションプログラム (9:00~9:50)

	分	内容	
<60分> (9:00-9:50)	50	本年度着任された教員向けオリエンテーション (濱名学長、安部高等研センター長、田中初年次 部門長、吉田教育開発部門長、尾崎高等研セン ター長代理)	資料0-1

## FD 研修会 (10:00~17:30)

		分	内容			
午前 (120分) (10:00-12:00)	開会	10	2日間の趣旨説明及び一日目の内容と目標 (安部高等研センター長)		資料なし	
	プログラム①	40	「関西国際大学の現状と課題」 (濱名学長)		資料 1	
	プログラム②	70	「ハイパフォーマーに関する IR データ分析結果と学科別の特徴」 ・藤木評価センター長 ・人間心理学科 (安部先生) ・経営学科 (広沢先生) ・教育福祉学科 (吉田先生・尾崎先生) ・英語教育学科 (伊藤創先生)		資料 2-1 資料 2-2 資料 2-3 資料 2-4 資料 2-5	
午後 (270分) (13:00-17:30)	プログラム③	30	グローバルスタディのインパクトとキャリアとのつながり (安部高等研センター長)	臨地実習の充実に に向けた課題整理 (看護学科+尾崎高等研センター長代理)  資料 3-4	資料 3-1 資料 3-2 資料 3-3 資料 3-4	
		30	「GS・CS の履修支援に向けた情報提供」 (北岡グローバル教育センター長、長谷コミュニティ交流総合センター長)			
		休憩	10			
	プログラム④	90	「PBL 導入のための問題整理と PBL 入門のワーク」 (濱名学長、安部高等研センター長)		資料 4	
		休憩	10			
	プログラム⑤	80	ラーニング・ルートマップ作成に向けて (学科別ワーク) (山下副学長)		資料 5-1 資料 5-2※ 資料 5-3※ 資料 5-4※  ※は各学科に 2 部	
			10	参加学生コメント		
	まとめ	10	本日のまとめ、明日の予告及びアンケート記入			

2日目 8/19 (金)

FD 研修会 (10:00~17:00)

		分	内容	
午前 <120分> (10:00-12:00)	開会	10	2日目の内容と目標	
	プログラム⑥	50	「配慮の必要な学生の理解と支援」(中尾先生)	資料6
	休憩	10		
	プログラム⑦	50	学科別 PBL リソース作成の試み (安部高等研センター長)	資料7
午後 <240分> (13:00-17:00)	プログラム⑧	110	「学生による発表と多様性理解ルーブリックの カリブレーション」(吉田教育開発部門長)	資料8-1 資料8-2
	休憩	20		
	プログラム⑨	70	ラーニング・ルートマップの作成と9月に向けた 課題整理(学科別ワーク)(山下副学長)	資料5-1 資料5-2※ 資料5-3※ 資料5-4※  ※は各学科 に2部 (昨日のプ ログラム⑤ で用いた資 料を利用)
		10	連携校の先生及び参加学生のコメント	
		20	【reflection】総括(濱名学長)	
	まとめ	10	2日間のまとめとアンケート記入	